成績UPラボ　リアルでわかる 中学受験社会



無料サンプル版　テーマ2をまるごと体験

家の中の「メイド・イン」から入試まで

工業

参考書 ＋ 問題集 ＋ くわしい解答

3段階
基礎・標準・難関

121問
オリジナル問題

最新統計
2024〜25年のデータ

学習の研究で効果が確かめられた
「思い出す・間をあける・まぜる」を取り入れた問題集

小学4年〜6年　中学受験生向け

おうちの方へ

覚えた知識が「使える」と感じた瞬間、子どもは勉強を好きになります。

中学受験の社会は、覚えることが多い教科です。ところが、苦労して覚えた知識が「何の役に立つのか」わからないまま進むと、社会はただの暗記科目になり、受験が終わると勉強そのものから離れてしまう子も少なくありません。

この本は、**工業**という一つの単元を、地理・歴史・公民・時事のすべてとつなげて学ぶ本です。家の車がつくられた「愛知県」が、中京工業地帯や関連工場、ジャストインタイムの話につながっていく。なべやペットボトルの原料が、臨海部のコンビナートや加工貿易につながっていく。めがねやタオルの産地が、地場産業や伝統工業につながっていく。そんな「わかった！」の瞬間を、問題を解きながら何度も味わえるように作りました。

学習の研究にもとづく、4つのしかけ

1
読むより、解いて思い出す

参考書は2ページだけ。すぐ問題に進みます。思い出そうとする練習は、読み返すよりも記憶に残ることが、くり返し確かめられています。

2
間をあけて、くり返す

1日後・1週間後・1か月後に解き直す「復習カレンダー」つき。同じ時間でも、間をあけて学ぶほうが長く覚えていられます。

3
前のテーマをまぜて解く

各テーマの最後に「まぜ問題」。どの知識を使うかを自分で判断する力が育ち、入試の本番に近い形で力がつきます。

4
自信度をつけて、思いこみを見つける

解く前に○△×で自信度をつけます。自信があったのにまちがえた問題は、正しい答えを知ると強く記憶に残ることがわかっています。

参考にした研究：Dunlosky et al. (2013) *Psychological Science in the Public Interest*, 14(1)／Roediger & Karpicke (2006) *Psychological Science*, 17(3)／Cepeda et al. (2006) *Psychological Bulletin*, 132(3)／Rohrer & Taylor (2007) *Instructional Science*, 35／Butterfield & Metcalfe (2001) *Journal of Experimental Psychology: Learning, Memory, and Cognition*, 27(6)

■ おうちの方にお願いしたいこと

答え合わせは、お子さんの説明を「聞く」役をお願いします。「へえ、なんで？」「それ、どこで習ったの？」の一言で十分です。まちがいをその場で直すより、本人が解説を読んで気づくほうが記憶に残ります。各テーマの「リアル調査」は、ぜひ一緒に。家の中の家電・車・食器のラベルが、そのまま教材になります。

この本の使い方

1テーマ30分。4ページで、入試レベルまで。

1	2	3	4	5
参考書を読む	**基礎を解く**	**標準を解く**	**難関に挑戦**	**まぜ問題**
2ページ・5分	用語を思い出して書く	地図・表・グラフを読む	理由を文章で説明する	前のテーマを思い出す

3つのレベル

基礎	塾のテキストの基本用語。**すべての受験生**が全問正解をめざすレベル。
標準	地図・表・グラフを読んで答える問題。**中堅校**の入試でよく出る形。
難関	資料から理由を説明する記述。**上位校**をめざす人は、ここで差をつけよう。

問題の解き方のルール

① 解く前に「自信」に○をつける

自信 ◯ △ ×

◯＝ぜったい合ってる　△＝たぶん　×＝わからない

② 参考書は見ないで解く

わからなくても、まず書いてみる。思い出そうとすること自体が、いちばんの練習です。

③ 1レベル解いたら、すぐ答え合わせ

答えはLINEで受け取れます（最後のページ）。まちがえた問題は、赤で正しい答えを書き、解説の「なぜ」まで読む。

④「自信◯なのに×」に印をつける

思いこみのまちがいは、いちばん大事な復習ポイント。復習カレンダーに番号を書いておこう。

ページの中の目じるし

■ 覚え方
ごろ合わせや、まとめ方のコツ

■ よくあるまちがい
入試でひっかかりやすいところ

◎ リアル調査
家の中のラベルやタグで本物を探す

本編のもくじ

本編は8テーマ・45ページ。
このサンプルでは、テーマ2を全部ためせます。

テーマ1 **工業の種類と太平洋ベルト**
家の中の「メイド・イン」をたどると、なぜ太平洋側に行きつくの？

テーマ2 **自動車工業** このサンプル
1台の車には3万個の部品。それが時間ぴったりに届くしくみとは？

テーマ3 **鉄鋼業と石油化学工業**
製鉄所とコンビナートが、ほとんど海ぞいにあるのはなぜ？

テーマ4 **電子機械と半導体**
スマホの中の小さな部品。工場が空港や高速道路の近くにあるのはなぜ？

テーマ5 **工業地帯・地域のグラフ**
入試に出る帯グラフ。名前をかくされても、どこか当てられる？

テーマ6 **地場産業と伝統工業**
めがねの町、タオルの町。なぜその町で、その製品なの？

テーマ7 **工業の歴史と公害**
生糸から自動車へ。日本の工業は何を失い、何を学んだの？

テーマ8 **これからの工業**
「Made in China」がふえると、日本の町工場はどうなるの？

総まとめ **総まとめテスト**

記録 **復習カレンダー**

解答 **解答と解説**

THEME 2

自動車工業

Q. 1台の車には3万個の部品。それが時間ぴったりに届くしくみとは？

自動車は、日本の工業と輸出の主役です。輸送用機械（自動車など）の出荷額のうち、**愛知県だけで約4割**をしめます。1台の車ができるまでをたどると、工業の大事な言葉がつぎつぎに出てきます。



1 自動車の町

輸送用機械の出荷額（2024年）	全国比
1位 愛知県	**41.4%**
2位 静岡県	6.1%
3位 広島県	5.1%
4位 神奈川県	5.0%
5位 福岡県	5.0%

資料：経済産業省「2025年経済構造実態調査 製造業事業所調査」

愛知県**豊田市**は、自動車会社の名前がそのまま市の名前になった、日本を代表する**企業城下町**です。

2 組み立て工場と関連工場

自動車1台は、およそ3万個の部品からできています。**組み立て工場**のまわりには、シート・タイヤ・ライト・エンジンの部品などをつくる**関連工場**（部品工場）がたくさん集まっています。関連工場の部品も、さらに小さな部品をつくる工場にささえられています。

- **プレス**
  鉄の板を型でおして、ドアや屋根の形にする
- **溶接**
  部品をつなぎ合わせて車体にする（ロボットが活やく）
- **塗装**
  車体に色をぬる
- **組み立て**
  ライン（流れ作業）で、エンジンやシートなどを取りつける
- **検査**
  ブレーキや水もれなどを調べて出荷

3 ジャストインタイム

組み立て工場では、必要な部品を、**必要なときに、必要な数だけ**関連工場から届けてもらいます。これを**ジャストインタイム**方式といいます。倉庫に部品をためておかなくてよいので、置き場所や費用のむだが減ります。そのかわり、地震や大雪で部品が1つでも届かないと、工場全体が止まってしまうこともあります。

4 輸出と海外生産

2025年の日本の自動車（四輪車）の国内生産は約**841万台**でした。国内でつくった車の約半分は輸出され、自動車は日本の輸出額の**約16%**（2025年）をしめる、いちばんの輸出品です。完成した車は**名古屋港**などから**自動車専用船**で運ばれます。

1980年代、アメリカへの自動車の輸出がふえすぎて**貿易摩擦**がおきました。そこで日本の自動車会社は、アメリカなどの国に工場を建てて、その国で車をつくる**現地生産**（海外生産）を進めました。今では、日本の会社が海外でつくる台数のほうが、国内でつくる台数より多くなっています。

■ ニュースとつなげる　電気自動車

二酸化炭素を出さない**電気自動車**（EV）や、燃料電池車などの開発競争が世界中で進んでいます。部品の数が少ない電気自動車がふえると、エンジンの部品をつくってきた関連工場の仕事が変わる可能性があります。

■ 覚え方

ジャストインタイム＝「ちょうど（just）その時間に（in time）」。
自動車の輸出港は「**名古屋港**」。

■ よくあるまちがい

関連工場は、組み立て工場の**中**ではなく、**まわり**にある別の会社の工場。部品をつくって組み立て工場に届ける。

■ これだけは覚える

- ✓ 輸送用機械の約4割が**愛知県**（豊田市）
- ✓ 組み立て工場のまわりに**関連工場**
- ✓ 必要な部品を必要なときに＝**ジャストインタイム**
- ✓ 貿易摩擦→**現地生産**（海外生産）

■ 1分チェック　参考書をかくして答えよう

1. 自動車の部品をつくって組み立て工場に届ける工場は？ ＿＿＿＿＿＿
2. 外国に工場を建てて、その国で製品をつくることは？ ＿＿＿＿＿＿
3. 2025年、日本の輸出額で1位の品目は？ ＿＿＿＿＿＿

答え　1 関連工場　2 現地生産（海外生産）　3 自動車

基礎　用語を思い出して書く　＿＿／6問

1 2024年の輸送用機械（自動車など）の製造品出荷額が全国1位の県はどこですか。
答 ＿＿＿＿　自信 ○ △ ×

2 自動車会社の名前がそのまま市の名前になっている、愛知県の都市はどこですか。
答 ＿＿＿＿　自信 ○ △ ×

3 組み立て工場のまわりにあり、シートやタイヤなどの部品をつくって届ける工場を何といいますか。
答 ＿＿＿＿　自信 ○ △ ×

4 必要な部品を、必要なときに、必要な数だけ届けてもらうしくみを何といいますか。
答 ＿＿＿＿　自信 ○ △ ×

5 外国に工場を建てて、その国で製品をつくることを何といいますか。
答 ＿＿＿＿　自信 ○ △ ×

6 2025年の日本の輸出額で、もっとも多い品目を選びなさい。　自信 ○ △ ×

ア 鉄鋼　　**イ** 半導体等電子部品
ウ 自動車　　**エ** 船

答 ＿＿

標準　資料を読んで考える　＿＿／4問

7 次のア〜エを、自動車ができる順に並べかえなさい。
ア　塗装　　イ　プレス　　ウ　組み立て　　エ　溶接
答 ＿＿＿＿　自信 ○ △ ×

8 ジャストインタイム方式の<u>問題点</u>として、もっともふさわしいものを選びなさい。　自信 ○ △ ×

ア 倉庫に部品をためておかなくてよい
イ 部品を置く場所の費用が減る
ウ 売れ残る部品が少なくなる
エ 災害などで部品が届かないと、工場全体が止まってしまう

答 ＿＿

9 1980年代に日本の自動車会社がアメリカで現地生産を進めた理由として、もっともふさわしいものを選びなさい。　自信 ○ △ ×

ア アメリカへの輸出がふえすぎて、貿易摩擦がおきたから
イ 日本で自動車がまったく売れなくなったから
ウ アメリカの鉄鉱石を使うと安かったから
エ 日本では自動車をつくることが禁止されたから

答 ＿＿

標準（つづき）　資料を読んで考える

10 2025年の日本の輸出総額は約110.4兆円で、そのうち自動車は16.0%でした。自動車の輸出額は約何兆円ですか。小数第1位まで答えなさい。

答

自信 ○ △ ×

難関　理由を説明する（上位校レベル）

＿＿／2問

11 自動車の組み立て工場のまわりに関連工場が集まっている理由を、「ジャストインタイム」という言葉を使って50字以内で説明しなさい。

自信 ○ △ ×

12 日本の自動車会社が海外生産を増やすと、日本国内にはどのような影響がありますか。よい点と心配な点を1つずつ説明しなさい。

自信 ○ △ ×

まぜ　前のテーマから出題

＿＿／2問

13 〔テーマ1〕関東南部から九州北部まで、工業地帯・地域が帯のように続く地域を何といいますか。

答

自信 ○ △ ×

14 〔テーマ1〕2024年の製造品出荷額等がもっとも多い工業地帯はどこですか。

答

自信 ○ △ ×

◎ リアル調査ワーク　家の車を調べよう

調べたこと	わかったこと	つながる言葉

テーマ2　解いた日　＿＿月＿＿日　　答え合わせがすんだら、復習カレンダーに記録しよう

答え合わせ（LINEなしでOK）

解き終わったら、このQRからすぐ答え合わせ

テーマ2の解答と解説を、登録なしでその場で見られます。

1. **右のQRをスマホで読み取る**
   PDFを見ている端末なら、QRの下のリンクをタップ。

2. **解答と解説で ○×をつける**
   記述の問題は、解説の「ここまで書ければ正解」と見くらべます。

3. **「自信」の○△×と見くらべる**
   自信が○なのに×だった問題が、いちばん伸びる問題です。

解答と解説のページ
kogyo-answer のページを開く

ここで止めないのがコツ。まちがえた問題は、1日後・1週間後にもう一度。本編には8テーマすべての問題と、復習カレンダーが入っています。

LINE「成績UPラボ｜中学受験」に登録すると、ほかの本のサンプルや「古い参考書と変わった数字20」の特典PDFも届きます（登録は任意です。次のページ）。

紙で解いた人へ

続きの7テーマは本編で。
4冊まとめるならセットがお得です。

右のQRをスマホのカメラで読み取ると、STORESの商品ページが開きます。PDFを見ている端末なら、QRの下の文字をタップしてください。
4冊セット：水産業・農業・工業・貿易・交通・運輸を1つのPDFに（1冊ずつだと3,920円）。

本編 980円
ページを開く

4冊セット 2,980円
ページを開く

本編　980円（税込）・PDF

8テーマ・45ページ。購入後すぐダウンロードでき、何度でも印刷できます。
PayPay・コンビニ払いなど、カードがなくても買えます。

本編のページを見る

シリーズ：水産業・農業・工業・貿易・交通・運輸の4冊。シリーズの紹介ページ

答え合わせ

解答と解説は、LINEで受け取れます。

1. LINE「成績UPラボ｜中学受験」を友だち追加
   https://lin.ee/qzfMmQe
2. トークで「工業」と送る
3. テーマ2の解答と解説（PDF）が届く

スマホのカメラで読み取り
（PDFを見ている端末なら、左のリンクをタップ）

本編の中身

テーマ1	工業の種類と太平洋ベルト
テーマ2	自動車工業
テーマ3	鉄鋼業と石油化学工業
テーマ4	電子機械と半導体
テーマ5	工業地帯・地域のグラフ
テーマ6	地場産業と伝統工業
テーマ7	工業の歴史と公害
テーマ8	これからの工業

- ✓ **45ページ・オリジナル問題121問**
- ✓ 工業地帯・自動車・製鉄所・半導体・地場産業・公害の地図、帯グラフ
- ✓ 全テーマに「これだけは覚える」「1分チェック」「リアル調査」
- ✓ 総まとめテスト、復習カレンダー、くわしい解答と解説
- ✓ 2024〜25年の最新統計（2024年の工業地帯の出荷額・2025年の貿易・半導体工場）

本編　980円（税込）・PDF

購入後すぐダウンロード。ご家庭で何度でも印刷できます。
クレジットカードがなくても、PayPay・コンビニ払いなどで買えます。

本編のページを見る

無料サンプル版 v1.0（2026年11月10日）